



令和4年4月22日
 (公財)横浜市芸術文化振興財団
 横浜美術館

長期休館中の横浜美術館の日本画コレクションを大公開！ 郡山市立美術館「横浜美術館所蔵 日本美術院の作家たち展」開催



横山大観《霊峰不二》1919（大正8）年頃 横浜美術館蔵



下村観山《闇維》1898（明治31）年 横浜美術館蔵

令和4年4月23日（土）から6月5日（日）の会期にて、郡山市立美術館にて「**横浜美術館所蔵 日本美術院の作家たち展**」が開催されることとなりました。

本展は、大規模改修工事中の横浜美術館のコレクションから、日本美術院に所属した21作家48作品を厳選しご紹介するものです。郡山市立美術館はイギリス美術や日本の近現代美術などをコレクションの柱のひとつとしており、当館とも領域が重なることから、かねてより交流がありました。横浜美術館の長期休館を機に、本企画が実現しました。

展覧会では、横浜生まれの思想家・岡倉天心の元集った下村観山や横山大観、そして天心亡き後その意思を継いだ次世代の画家・今村紫紅や速水御舟など、日本美術院ゆかりの作家たちの作品を、**横浜美術館でも一度に展示したことのない規模**でご紹介いただきます。

出品作は、**両館の学芸員の共同企画として選定されました。当館のコレクションを、新たな視点で鑑賞するまたとない機会です。**会期中には**横浜美術館の学芸員による講演会**も開催されます。

ぜひこの機会に、新緑の美しい郡山へお出かけのうえ、横浜美術館珠玉の日本画コレクションをご覧くださいましたら幸いです。※展覧会の詳細は添付のチラシをご確認ください。

展覧会名	横浜美術館所蔵 日本美術院の作家たち展	観覧料	一般 800円 高校・大学生・65歳以上 500円 中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方は無料
会期	2022年4月23日（土）～6月5日（日）	主催	郡山市立美術館、横浜美術館
会場	郡山市立美術館 福島県郡山市安原町字大谷地 130-2	URL	https://www.city.koriyama.lg.jp/site/artmuseum/19944.html

※この機会に広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 *本日は17時15分まで在席しております。

横浜美術館（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）／横浜市西区みなとみらい3-4-1（休館中）
 【仮事務所】横浜市西区みなとみらい4-3-1 PLOT 48
 経営管理グループ グループ長 大崎
 広報担当 藤井、中村

Tel 045-221-0300(代表)

Tel 045-221-0307

Tel 045-221-0319

大観・観山から御舟まで

令和4年 4月23日[土] - 6月5日[日]

開館時間：午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

休館日：毎週月曜日

観覧料：一般 800(640)円 高校・大学生・65歳以上 500(400)円
()内は20名以上の団体料金

中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方は無料

主催：郡山市立美術館、横浜美術館

郡山市立美術館

Koriyama City Museum of Art

〒963-0666 福島県郡山市安原町字大谷地130-2

Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350

<https://www.city.koriyama.lg.jp/site/artmuseum>

作家たち展

日本美術院の

横浜美術館所蔵

Selected Works from the Collection of
Yokohama Museum of Art,
Nihon Bijutsuin Artists Exhibition



日本美術院は、岡倉天心によって1898(明治31)年に設立された在野の日本美術団体です。東京美術学校を追われた天心は、新時代にふさわしい日本画を創造するという理想のもと、寺崎広業、横山大観、菱田春草ら近代日本画の旗手を育成しました。やがて彼らは西洋の遠近法や陰影を研究し、「朦朧体」と揶揄された描法も使いながら、日本画の革新を模索します。さらに、天心亡き後の再興日本美術院

では、今村紫紅や前田青邨、速水御舟ら次世代の画家たちが、伝統と革新のせめぎあいの中で、独自の画風を様々に展開してゆきます。

本展では、現在長期休館中の横浜美術館のコレクションから、日本美術院に所属した21作家48作品を厳選しました。明治から昭和に至るまで、日本美術院が近代日本画壇にもたらした精華を、この機会にぜひご堪能ください。



1.下村観山『蘭繪』/1896(明治31)年 2.横山大観『虎溪三笑』/1912(大正元年) 3.壺山南風『鶴紙 魚楽園ノ内 其三』/1926(大正15)年 4.中村岳松『砂浜』/1937(昭和12)年 5.太田静雨『飛天』/1952(昭和27)年 山口和宏氏寄贈
6.山村耕花『婦女愛鳥圖』/1925(大正14)年 山村行輝氏寄贈 7.安田秋彦『聖日蓮之門徒』/1903(明治36)年頃 吉川伸彦氏寄贈 8.下村観山(ナイト・エラント(ミレイの模倣))/1904(明治37)年 原範行氏・原會津子氏寄贈

関連行事

講演会：横浜美術館の日本画コレクション
— 天心、三溪、日本美術院

講師/柏木智雄(横浜美術館副館長 主席学芸員)
日時/令和4年5月21日(土) 午後2時～

定員/70名(予定)
※申し込み制となります

講演会
申込方法

①②③をご記入の上、「講演会係」宛でハガキ、FAX、Eメールのいずれかでお申し込みください。
①参加希望者氏名(1名様まで) ②郵便番号・住所 ③電話番号(FAX番号共)
〒〒〒/ハガキ:〒963-0666 郡山市安原町字大谷地130-2 郡山市立美術館
FAX:024-956-2350 Eメール:bijutsukan@city.koriyama.lg.jp
締切:5月6日(金)(必着)申込者多数の場合は抽選となります。結果はハガキにてお知らせします。

特別美術講座：院展とその作家たち

講師/八柳サエ(横浜美術館主任学芸員)
日時/令和4年4月29日(金・祝) 午後2時～

スライドトーク

講師/当館学芸員
日時/令和4年5月8日(日)、15日(日)、22日(日)、29日(日) 午後2時～

映画会『天心』(監督:松村克弥、2013年、122分)

日時/令和4年5月14日(土) 午後2時～

常設展のご案内

4月24日(日)
まで

展示室1:小特集:イギリス水彩画への誘い
展示室2:西洋に学んだ画家たち
展示室3:今日の立体アート
展示室4:美しい本の世界/素材とかたち

4月27日(水)
から

展示室1:銅版画でめぐるイギリスの風景
展示室2:日本美術院一洋画部門の作家たち
展示室3:追悼 佐藤静司
展示室4:画家と日本版画/うつわ越しの世界

※4月26日(火)は展示替えのため常設展示室はご覧いただけません。

○ご来館の皆さまには新型コロナウイルス感染拡大防止のためのご協力をお願いいたします。○新型コロナウイルス感染拡大の状況により、この展覧会が中止や延期となる場合がございます。関連イベント情報も含め、詳しくは当館ホームページ等でお知らせいたします。



交通のご案内

バス/JR郡山駅前5番のりば
「美術館経由東部ニュータウン行」
「郡山市美術館」下車すぐ
乗用車/磐越道「郡山東IC」より20分
駐車場/130台

郡山市立美術館
Koriyama City Museum of Art

〒963-0666 福島県郡山市安原町字大谷地130-2
Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350

<https://www.city.koriyama.lg.jp/site/artmuseum/>

